

# 11. 茅ヶ崎の催しと団体の紹介



「出来ごころ」活弁上映会



オクトーバーフェスト



高砂緑地の歴史と文化景観を考える



南佳孝 邸園ライブ文化のタベ



ちがさき文化景観祭' 08



貞奴とその時代の自転車展-明治・大正・昭和-

## 茅ヶ崎館



創業明治 32 年の旅館で、小津安二郎監督が長年定宿として使っていた部屋が今でも残っています。大正末期建築の広間棟、中二階棟、長屋棟、浴室棟の 4 棟が、平成 21 年 1 月に国の登録有形文化財に登録されました。

☎お食事、宿泊、その他イベント等で利用可  
 ☎茅ヶ崎市中海岸 3-8-5 ☎ 0467-82-2003

日程	場所	催し名	主催団体	参加者数
2006				
10 14  土 -15  日	熊澤酒造	オクトーバーフェスト	熊澤酒造株式会社	1,454
10 20  金	高砂緑地他	歴史散歩ツアー	茅ヶ崎の文化景観を育む会	11
11  3  祝	茅ヶ崎館	「出来ごころ」活弁上映会	茅ヶ崎館	49
2007				
10 13  土   -14  日	熊澤酒造	オクトーバーフェスト	茅ヶ崎の文化景観を育む会	1,300
10 28  日	茅ヶ崎館	「麦秋」映画上映会	茅ヶ崎の文化景観を育む会	58
11  3  祝	茅ヶ崎市美術館・図書館	高砂緑地の歴史と文化景観を考える	茅ヶ崎の文化景観を育む会	53
2008				
9  7  日	茅ヶ崎館	南佳孝 邸園ライブ文化の夕べ	茅ヶ崎の文化景観を育む会	93
9  7  日   -14  日	旧南湖院他	ちがさき文化景観祭'08	茅ヶ崎の文化景観を育む会	151
11  3  祝	茅ヶ崎館	「不如帰」映画上映会	茅ヶ崎の文化景観を育む会	58
2009				
11  8  日	茅ヶ崎館	登録有形文化財「茅ヶ崎館」で映画鑑賞会	茅ヶ崎の文化景観を育む会	50
2010				
11  3  祝	茅ヶ崎館	登録有形文化財茅ヶ崎館で活弁映画上映会	茅ヶ崎の文化景観を育む会	62
2011				
9 23  祝   -10  2  日	茅ヶ崎館	貞奴とその時代の自転車展-明治・大正・昭和-	川上音二郎没後100年・川上貞奴生誕140年記念事業実行委員会	230
11  3  祝	茅ヶ崎館	私の音二郎・貞奴 神田紅講演会	茅ヶ崎館	59
11 12  土	茅ヶ崎市市民文化会館	音二郎・貞奴を語るトークライブ	川上音二郎没後100年・川上貞奴生誕140年記念事業実行委員会	150
12 11  日	茅ヶ崎館	登録有形文化財茅ヶ崎館で活弁上映会 小津安二郎監督作品「出来ごころ」	茅ヶ崎の文化景観を育む会	41



## 茅ヶ崎の文化景観を育む会

設立年月：2005年9月

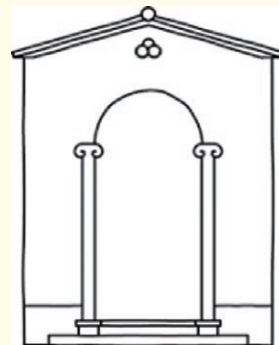
活動地域：湘南地域

代表者：山口 洋一郎

連絡先：事務局 0467-98-1630（茅ヶ崎館内）

HP：<http://www.chi-bunkei.net/>

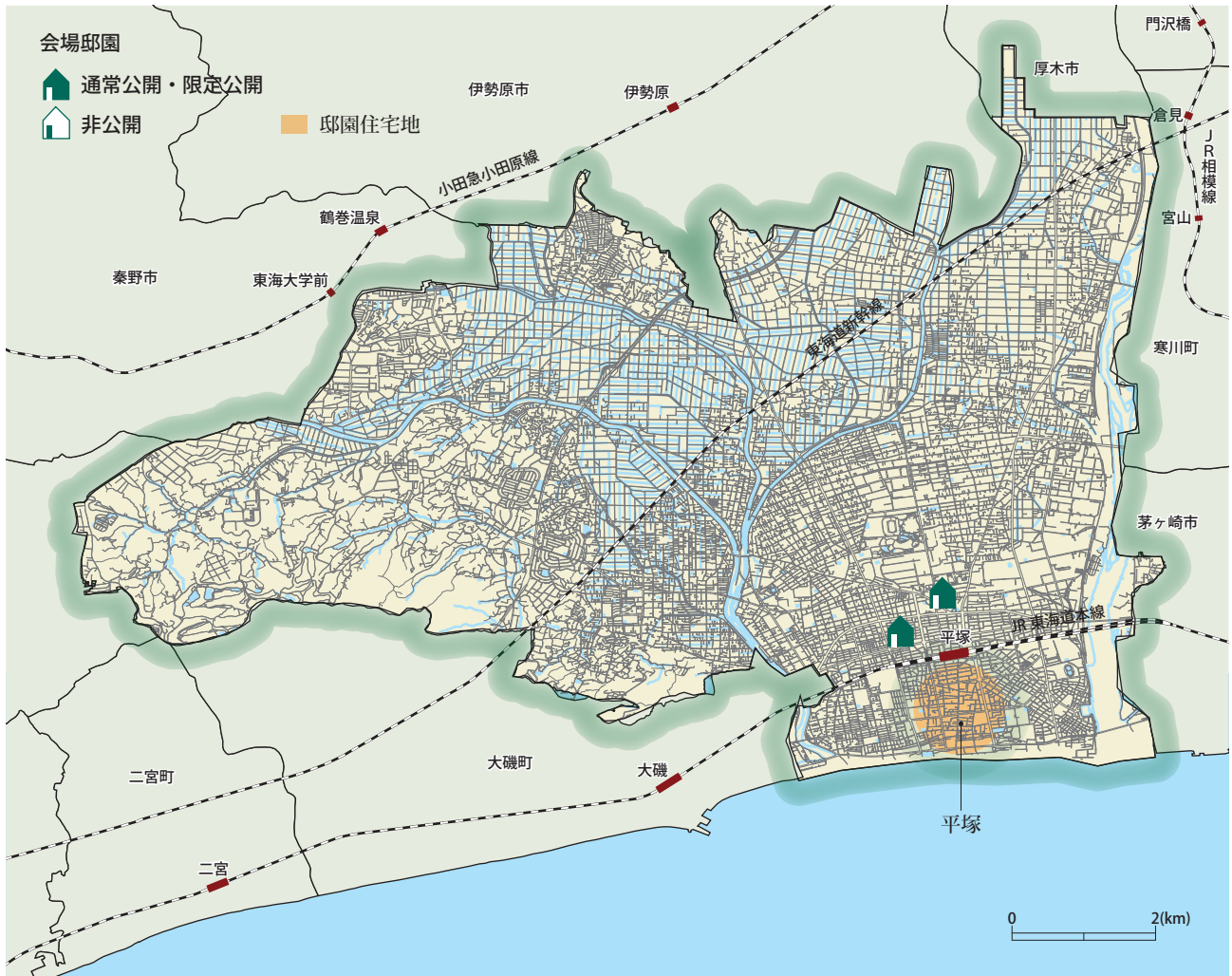
e-mail：[info@chi-bunkei.net](mailto:info@chi-bunkei.net)



茅ヶ崎市は明治時代に、それまで農村や漁村であった地域が別荘地・保養地・療養地として開発分譲されそこに住む人々の異文化交流から独自の発展をしてきました。当会では歴史ある建物や、ゆかりの文化人を調査顕彰する活動をしています。毎年調査報告書の作成と配布も行っており、登録有形文化財への申請については、実測調査や所見の作成を行い現在は登録済み1件・調査済み2件です。過去の活動実績は、「茅ヶ崎と松」をテーマにしたシンポジウム・大正時代の画家「萬鉄五郎の描いた茅ヶ崎」・「川上音二郎と貞奴」のイベントなどが挙げられます。月に一度の定例会を基に、行政と市民との架け橋の様な存在となり、地域の文化を後世に伝える活動を目的としています。特徴としては、茅ヶ崎市役所との期限付協働推進事業において、歴史ある建物の所有者へのアンケート調査やシンポジウム等の運営を協力して進めてきました。湘南邸園文化祭には2006年の初年度から連続参加しています。



## 12. 平塚の催しと団体の紹介



奥平哲也マリンバのタベ



崇善公民館と平塚宿の歴史写真展



崇善公民館と平塚宿まち歩きツアー



崇善公民館ライトアップ



三大洋館・邸宅見学会



平塚ミュージックカフェ



F邸庭園ライトアップ



奥平哲也マリンバコンサート



平塚宿まちなみスケッチ展



平塚の別荘地時代を歩くツアー



熊野詣写真展



崇善公民館 鎮魂の灯

日程	場所	催し名	主催団体	参加者数
2007				
11 18 日	崇善公民館	奥平哲也マリンバの夕べ	平塚宿まちなみ景観協議会	90
11 18 日	崇善公民館	崇善公民館と平塚宿の歴史写真展	平塚宿まちなみ景観協議会	200
11 18 日	崇善公民館	崇善公民館と平塚宿まち歩きツアー	東海大学建築学科杉本研究室	16
11 18 日	崇善公民館	崇善公民館のライトアップ	平塚宿まちなみ景観協議会	300
11 18 日	崇善公民館	「学生が選んだ平塚宿のお菓子」紹介	東海大学建築学科杉本研究室	100
2008				
10 12 日	F 邸他	三大洋館・邸宅見学会	東海大学建築学科杉本研究室	25
10 12 日	F 邸	平塚ミュージックカフェ	東海大学建築学科杉本研究室	16
10 12 日	F 邸	F 邸庭園ライトアップ	東海大学建築学科杉本研究室	16
10 12 日	崇善公民館	奥平哲也マリンバコンサート	平塚宿まちなみ景観協議会・東海大学建築学科杉本研究室	85
10 12 日	崇善公民館	崇善公民館のライトアップと歴史写真展	平塚宿まちなみ景観協議会・東海大学建築学科杉本研究室	150
2009				
10 18 日	旧横浜ゴム平塚製造所記念館他	湘南ひらつか邸宅ものがたり「三大洋館・邸宅見学会」	東海大学建築学科杉本研究室	18
10 18 日	崇善公民館	奥平哲也マリンバコンサート	平塚宿まちなみ景観協議会	80
10 18 日	崇善公民館	平塚宿まちなみスケッチ展	平塚宿まちなみ景観協議会	120
10 18 日	崇善公民館	崇善公民館ライトアップ	平塚宿まちなみ景観協議会	100
2010				
10 23 土	松風町・扇の松通り周辺	「平塚の別荘地時代」を歩くツアー	平塚の別荘地時代研究会	25
10 17 日	崇善公民館	マリンバ名曲コンサート・東海道五十三次写真展	平塚宿まちなみ景観協議会	251
2011				
10 16 日	崇善公民館	マリンバ名曲コンサート・熊野詣写真展	平塚宿まちなみ景観協議会	324
10 22 土	松風町・扇の松通り周辺	平塚の別荘地時代を歩くツアー	平塚の別荘地時代研究会	9

## 崇善公民館



この建物は、平塚市議事堂として昭和25年に建てられました。昭和39年に議事堂が移転してからは、公民館として利用されています。

建物は和洋折衷で、大きな入母屋の瓦屋根と白い下見板張りが外観の特徴となっています。

☎ 公民館として利用可

📍 平塚市見附町30-2 ☎ 0463-31-1920

## 旧横浜ゴム平塚製造所記念館



この建物は、明治39年頃に日英合弁の日本爆発物製造株式会社の支配人室として建設されたものです。設計は英国人技師、施工は清水組が行いました。木造平屋建てで、ベランダやベイウィンドウ、アーチ窓など、外観に特徴があります。平成16年7月に、国の登録有形文化財に登録されています。

☎ 9:00～21:30 (月曜・年末年始休館) ☎ 無料

📍 平塚市浅間町1-1 ☎ 0463-35-7114





## 平塚宿まちなみ景観協議会

設立年月：1996年7月

活動地域：平塚市

連絡先：0463-32-1922（吉川）

HP：<http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/machi-s/model.htm>



平塚宿まちなみ景観協議会は、平成8年度に「風格ある住環境の形成と個性ある商店街の形成」を目指して「旧東海道沿いの緑と歴史のまちなみづくり」をテーマに関係する自治会・商店会が中心となって設立されました。

これまでも平塚宿のかつての賑わいを再生することを目的として、江戸見附、京方見附の復元や、高札場、本陣、脇本陣の史跡整備などに携わってきました。

湘南邸園文化祭には第2回目から参加し、昭和25年に市議事堂として建設され、入母屋造りが特徴的な崇善公民館を会場に、マリンバコンサートや東海道写真展などを開催してきました。

普段何気なく利用している公民館でも、湘南邸園文化祭を通じて、平塚の数少ない歴史的建造物として再認識される良い機会となっています。



## 平塚の別荘地時代研究会

設立年月：2009年4月

活動地域：平塚周辺

代表者：島本 千也

連絡先：島本 千也 0466-34-7100

HP：<http://kamakuraguide.com>

e-mail：[cef36690@jcom.home.ne.jp](mailto:cef36690@jcom.home.ne.jp)



「平塚の別荘地時代研究会」は2009年4月から活動を開始しました。目的は以下の4つです。

- ・明治・大正期の平塚の別荘地化を中心に地域史を研究する。
- ・月例会において研究発表を行う。
- ・平塚中央公民館の活動に協力する。
- ・湘南邸園文化祭へ協力する。

島本千也を代表（発起人）として、現在会員は8名ほどです。平塚の海岸地区の別荘についての調査・研究を行っています。平塚中央公民館会議室での例会は2012年1月より中止しています。平塚のみでなく、茅ヶ崎・大磯・二宮などへも調査地域を広げる予定です。2010年・2011年と湘南邸園文化祭へ参加し「平塚の別荘地時代を歩く」ツアーを実施しました。



## 湘南邸園文化祭からの発展

### 清閑亭の運営

平成 22 年 6 月より、NPO 法人小田原まちづくり応援団が、小田原の黒田長成侯爵の別荘として建てられた「小田原邸園交流館 清閑亭」の運営を行っています。

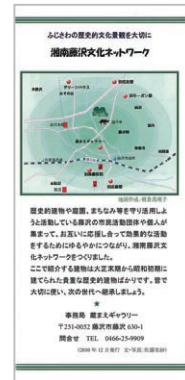
これは、小田原市からの委託による社会実験として、邸園の利活用を行っているものです。年間を通して、清閑亭を中心とした様々な催しを開催しています。



### 湘南藤沢文化ネットワークの発足

湘南邸園文化祭に参加し、藤沢市を拠点として活動している NPO 等の市民団体が中心となって、2011 年 1 月に発足しました。

各々の団体の活動を行うとともに、連携した活動も行っています。湘南邸園文化祭 2011 では、「湘南ふじさわ歴史文化めぐり おとなの遠足」と題した催しも開催しました。



### 『グリーンハウス物語』の刊行

毎年、グリーンハウスを舞台とした催しを開催している善行雑学大学は、2011 年 2 月に『グリーンハウス物語』を刊行しました。2005 年 10 月に神奈川県が開催した、グリーンハウス保存再生プランの検討ワークショップに参加して以来、地元市民団体として保存再生活動に携わっています。その活動の一環として、グリーンハウスの歴史やゆかりのある方の証言をこの本にまとめています。



### 『源氏物語と鎌倉―「河内本源氏物語」に生きた人々―』の出版

2011 年 11 月に、鎌倉邸園文化クリエーション主催による「紅葉賀・鎌倉の『源氏物語』文化へのいざない」で講演された、織田百合子氏の本が出版されました。この本は、湘南邸園文化祭の催しをきっかけに、文化祭の主催もしている銀の鈴社から出版されました。

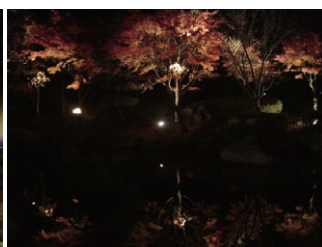




### 13. 大磯の催しと団体の紹介



お月見邸園コンサート



紅葉のライトアップ



雅楽鑑賞会



和太鼓と津軽三味線の競演



弦楽四重奏



箏曲演奏



もみじのライトアップ



箏曲演奏会



雅楽演奏会



お庭めぐりとお点前を楽しむ会



もみじのライトアップ



二宮の魅力発見！未来に伝えたい写真展

日程	場所	催し名	主催団体	参加者数
2006				
10  6  金	和泉常	お月見邸園コンサート	おおいそオープンガーデンフェスタ連絡協議会	中止
11  3  祝	大磯城山公園	お月見邸園コンサート	おおいそオープンガーデンフェスタ連絡協議会	210
11 25  土	大磯城山公園	邦楽鑑賞会	おおいそオープンガーデンフェスタ連絡協議会	115
11 25  土   -12  3  日	大磯城山公園	紅葉のライトアップ	おおいそオープンガーデンフェスタ連絡協議会	3,085
11 25  土   -12  3  日	大磯城山公園	北蔵ギャラリー写真展	おおいそオープンガーデンフェスタ連絡協議会	1,425
12  3  日	大磯城山公園	雅楽鑑賞会	おおいそオープンガーデンフェスタ連絡協議会	185
2007				
9 22  土	大磯町郷土資料館中庭	和太鼓と津軽三味線の競演	(社) 大磯町商工会	250
10 21  日	大磯町郷土資料館	弦楽四重奏	(社) 大磯町商工会	124
11 23  祝   -12  2  日	大磯城山公園	もみじのライトアップ	(財) 神奈川県公園協会	6,297
11 23  祝   -12  2  日	大磯城山公園	もみじのライトアップと写真展	(財) 神奈川県公園協会	1,710
11 23  祝	大磯城山公園	「りさの会大磯教室」による箏曲演奏	(財) 神奈川県公園協会	200
12  1  土	大磯城山公園	書院でのお茶席体験	(財) 神奈川県公園協会	14
12  2  日	大磯城山公園	川句神社雅楽保存会による雅楽演奏	(財) 神奈川県公園協会	300
2008				
11 29  木   -12  7  日	大磯城山公園	もみじのライトアップ	(財) 神奈川県公園協会	17,010
11 30  日	大磯城山公園	箏曲演奏会	(財) 神奈川県公園協会	250
12  7  日	大磯城山公園	雅楽演奏会	(財) 神奈川県公園協会	250
2009				
11 21  土   -29  日	大磯城山公園	もみじのライトアップ	(財) 神奈川県公園協会	20,890
11 21  土	大磯城山公園	箏曲演奏会	(財) 神奈川県公園協会	(310)
11 28  土	大磯城山公園	長唄演奏会	(財) 神奈川県公園協会	(250)
11 29  日	大磯城山公園	雅楽演奏会	(財) 神奈川県公園協会	(200)
2010				
11 26  金	旧安田善次郎邸他	お庭めぐりとお点前を楽しむ会 / お点前と自由散策を楽しむ会	(社) 大磯町観光協会	40
11 20  土   -28  日	大磯城山公園	もみじのライトアップ	(財) 神奈川県公園協会	20,059
2011				
10 29  土   -11 13  日	星槎大磯キャンパス	二宮の魅力発見! 未来に伝えたい写真展「湘南の残したい遺産、生活文化や季節を感じる風景」	まちづくり工房「しお風」	180

## 大磯城山公園



明治39年、この地が三井財閥本家の別荘地となり、中心的建築物「城山荘」や展望室「降鶴亭」、国宝の茶室「如庵」などが建てられました。財閥解体後は、ほとんどの土地が三井家の手を離れ、残った土地も放置されていましたが、その後、三井別荘跡地の再利用案として公園化計画が持ち上がり、平成2年に、県立大磯城山公園として開園しました。

当時の施設として残っているものは、昭和16年に建てられた北蔵のみとなっています。

園内は見学自由、各施設については要確認

〒大磯町国府本郷 551-1 ☎ 0463-61-0355



## 14. 二宮の催しと団体の紹介



walk walk(ワクワク)地域探検ツアー 未来に残したい風景展



walk walk(ワクワク)地域探検ツアー 過去から現在そして未来に伝える写真展

日程	場所	催し名	主催団体	参加者数
2008				
11 15 土	吾妻山とその周辺	walk walk (ワクワク) 地域探検ツアー	まちづくり工房「しお風」	26
2009				
11 28 土 ・12 5 土	吾妻山とその周辺	walk walk (ワクワク) 地域探検ツアー/二宮の魅力発見ワークショップ	まちづくり工房「しお風」	21
12 5 土  - 6 日	ラディアン	未来に残したい風景展「湘南の残したい資産、笑顔に出会える暮らし」	まちづくり工房「しお風」	37
2010				
9 1 水  - 5 日	ラディアン	過去から現在そして未来に伝える写真展「湘南の残したい資産、生活文化や季節を感じる風景」	まちづくり工房「しお風」	745
12 4 土	吾妻山とその周辺	walk walk (ワクワク) 地域探検ツアー「湘南の残したい資産、生活文化や季節を感じる風景」	まちづくり工房「しお風」	25
2011				
12 3 土	吾妻山とその周辺	walk walk (ワクワク) 地域探検ツアー「湘南の残したい資産、生活文化や季節を感じる風景」	まちづくり工房「しお風」	19



## まちづくり工房「しお風」

設立年月：2003年4月

活動地域：二宮町を拠点に平塚市、大磯町、神奈川県下

代表者：神保 智子

連絡先：090-3142-9358

HP：<http://www.scn-net.ne.jp/~shiokaze/>

e-mail：shiokaze@mj.scn-net.ne.jp



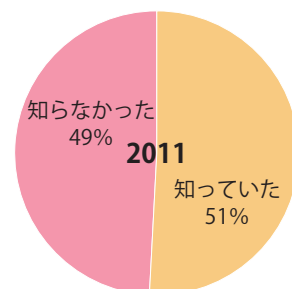
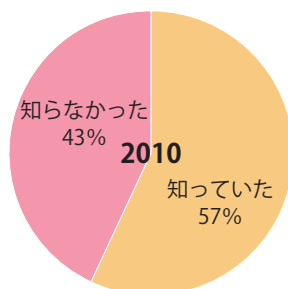
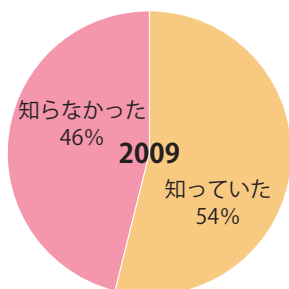
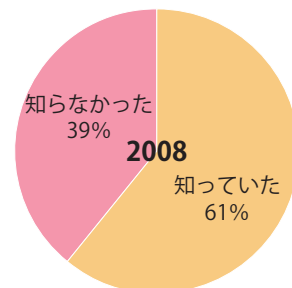
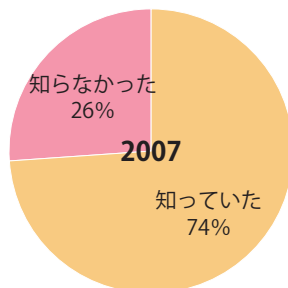
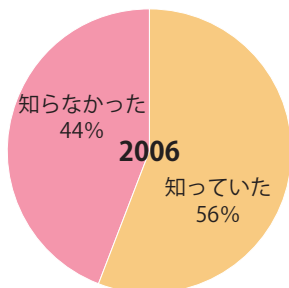
地域に密着したまちづくりの情報誌をつくろうと、1999年11月から地域コミュニケーション紙「しお風」を発行。その発行に関わっているメンバー数人に呼びかけて、協働のまちづくりを進め、他の団体等と連携を進めやすくするために、情報発信や地域イベントを企画運営する団体を設立し、活動の分野ごとにそれを動かすボランティアや連携団体を集め、活動を開始しました。

町民が主役の『共育のまちづくり』を進めることが夢。「伝えたい。二宮の魅力や課題を」「つなげたい。様々な住民同士や町外の人たちを」「動き出したい地域ブランドづくりを」と幅広い活動を続けています。地域ブランドづくりの一環として、自然や邸宅などを巡り、地元の人たちとふれあいながら、二宮の生活文化や季節の魅力を発見する「体験型」ツアーである「walkwalk（ワクワク）地域探検ツアー」を「湘南邸園文化祭」の中で毎年実施しています。



## 参加者アンケートより③ ～邸園の認知度～

参加者アンケートによると、平均的に4割程度の参加者の方に、新たな邸園の魅力を知っていただいています。



※この数字は、すべての会場の結果を合計したものです。



# 15. 小田原の催しと団体の紹介



秋の邸園文化を巡るグルメツアー お座敷芸を学ぶ



邸主が愛した食のなりわい店・グルメツアー 邸園空間と融合する火ぶせ祭りツアー



板橋 秋の交流会



文化財建造物 秋の観覧会



政財界の邸園巡りと邸主が愛したグルメツアー



別荘地文化のもたらしたもの〜湘南の場所としての力〜



政財界の邸園巡りと小田原花街グルメツアー 清閑亭 観月会コンサート



北原白秋記念の日の邸園めぐり&コンサート アーティスト・イン・レジデンス 世界と小田原の出会い展



日程	場所	催し名	主催団体	参加者数
2006				
11 12 日	板橋地区など	秋の邸園文化を巡るグルメツアー	NPO 法人小田原まちづくり応援団	27
11 24 金	だるま料理店	お座敷芸を学ぶ	NPO 法人小田原まちづくり応援団	27
2007				
10 18 木	だるま料理店	お座敷芸を学ぶ	NPO 法人小田原まちづくり応援団	29
11 10 土 -11 日	松永記念館他	板橋 秋の交流会	「板橋 秋の交流会」実行委員会	3,300
11 11 日	板橋地区など	邸主が愛した食のなりわい店・グルメツアー	NPO 法人小田原まちづくり応援団	5
12 6 木	秋葉山量覚院	邸園空間と融合する火ぶせ祭りツアー	NPO 法人小田原まちづくり応援団	不明
2008				
11 8 土 -9 日	松永記念館他	板橋 秋の交流会	「板橋 秋の交流会」実行委員会	3,746
	大倉喜八郎別邸他	文化財建造物 秋の観覧会	小田原市教育委員会	704
11 9 日	板橋地区など	政財界の邸園巡りと邸主が愛したグルメツアー	NPO 法人小田原まちづくり応援団	45
2009				
11 15 日	板橋地区など	政財界の邸園巡りと邸主が愛したグルメツアー	NPO 法人小田原まちづくり応援団	45
11 15 日	松永記念館他	板橋 秋の交流会	「板橋 秋の交流会」実行委員会	2,950
11 15 日	大倉喜八郎別邸他	文化財建造物 秋の観覧会	小田原市教育委員会	1,130
2010				
9 4 土	清閑亭	別荘地文化のもたらしたものと～湘南の場所としての力～	NPO 法人小田原まちづくり応援団	31
9 18 土	清閑亭他	政財界の邸園巡りと「東海道中箱根越え三大土産」グルメツアー	NPO 法人小田原まちづくり応援団	16
10 30 土	料亭大松他	政財界の邸園巡りと「小田原花街」グルメツアー	NPO 法人小田原まちづくり応援団	18
11 14 日	松永記念館他	政財界の邸園巡りと「邸主が愛した」グルメツアー	NPO 法人小田原まちづくり応援団	39
2011				
9 12 月	清閑亭	清閑亭 観月会コンサート	NPO 法人小田原まちづくり応援団	47
10 1 土	旧田中光顕別邸他	政財界人の邸園巡りと「東海道中箱根越え三大土産」グルメツアー	NPO 法人小田原まちづくり応援団	22
10 1 土 -9 日	清閑亭	清閑亭 小田原工芸作家「ふだんのかいもの」展	NPO 法人小田原まちづくり応援団	707
10 9 日	清閑亭	清閑亭 十三夜観月会コンサート	NPO 法人小田原まちづくり応援団	43
10 22 土	小田原宿なりわい交流館他	政財界人の邸園巡りと「小田原花街」グルメツアー	NPO 法人小田原まちづくり応援団	39
11 2 水	清閑亭他	清閑亭 北原白秋記念の日の邸園めぐり&コンサート	NPO 法人小田原まちづくり応援団	41
11 11 金	清閑亭	清閑亭 講演会「坂の上の雲」ゆかりの海軍3提督と小田原～瓜生外吉・秋山真之・関龍忠～	NPO 法人小田原まちづくり応援団	45
11 12 土	大倉喜八郎別邸他	政財界人の邸園巡りと邸主が愛したグルメツアー①	NPO 法人小田原まちづくり応援団	48
11 18 金 -12 4 日	清閑亭	清閑亭 アーティスト・イン・レジデンス「世界と小田原との出逢い」展	NPO 法人小田原まちづくり応援団	1,287
11 19 土	大倉喜八郎別邸他	政財界人の邸園巡りと邸主が愛したグルメツアー②	NPO 法人小田原まちづくり応援団	40
11 27 日	清閑亭他	清閑亭 観楓会 紅葉の邸園めぐり①	NPO 法人小田原まちづくり応援団	48
12 4 日	清閑亭他	清閑亭 観楓会 紅葉の邸園めぐり②	NPO 法人小田原まちづくり応援団	48

## 清閑亭



この建物は、黒田長成侯爵の別荘として明治39年に建てられました。この地は、小田原城三の丸土塁の一角を占め、小田原の町や海を一望する素晴らしい眺望に恵まれています。

建物は、雁行型に配され、内部は数寄屋風の意匠となっています。平成17年7月に、国の登録有形文化財に登録されました。

☎ 11:00～16:00 (毎週火曜休館) ㊦無料

㊧小田原市南町1-5-73 ㊨0465-22-2834

## 松 永記念館



実業家、数寄茶人、古美術コレクターとして知られ、昭和21年にこの地に移り住んだ松永安左エ門（耳庵）が、昭和34年、自身の収集した古美術品を一般公開するために設けた展示施設です。敷地内にある耳庵の居宅「老櫓荘」等は国の登録有形文化財、庭園は「日本の歴史公園100選」に選ばれています。

🕒 9:00～17:00（年末年始休館） 🆓 無料

📍 小田原市板橋 941-1 📞 0465-23-1377

## だるま料理店



だるま料理店は、明治26年創業の老舗料理店です。現在の建物は、関東大震災後の大正15年に建てられました。正面玄関の唐破風には、みごとな彫り物が施され重厚な感があり、東側の2階客室窓の肘掛を支える連なった持送りや彫物、そして階下の銅葺屋根のついた黒塀が老舗の風情を醸し出しています。

🕒 11:00～20:00（正月元旦・2日定休）

📍 小田原市本町 2-1-30 📞 0465-22-4128

## 🏠 NPO法人 小田原まちづくり応援団

設立年月：2004年4月

活動地域：小田原を中心とした湘南地域

代表者：平井 丈夫（理事長）

連絡先：事務局 0465-22-2834

（清閑亭・11～16時・火曜日休館）

HP：<http://machien.net/>

e-mail：[odawara@machien.net](mailto:odawara@machien.net)



小田原は、「交流」によって支えられた千年都市で、時代によって異なる「文化＝宝物」が積層しています。ところが、この宝物も、時代とともに埋もれ、輝きを失い、価値を見出すことすらできない状態になっていました。そこで、私達は、今こそ「まちの宝物を活かした小田原らしいまちづくり」に取り組むべきだと考えました。この考え方は「おだわら千年蔵構想（2000年）」として取りまとめ、「小田原市基本計画（2012年）」には、「邸園文化」という言葉で位置付けられました。

湘南邸園文化祭では、当初設立メンバーとして参加し、まちの宝物の「見える化戦略」として、清閑亭（福岡黒田藩主）を「文化観光」の拠点に、「邸園文化」と美味しい食文化、産業文化、花街文化、街道文化を組合せた邸園交流を実施しています。この取り組みは「三井財閥の益田孝別邸跡、電力王の松永安左エ門別邸、大倉財閥の大倉喜八郎別邸、首相の山縣有朋の庭園、土佐勤王党の田中光顕別邸などを順次紹介することで、新しい「交流人口」を生み出しています。



## 16. その他地域の団体の紹介



### 神奈川まちづくり塾

設立年月：2010年1月

活動地域：神奈川県

代表者：小林 絃子

連絡先：事務局 045-442-1825（和塾白庵内）

HP：都筑PJブログあり

e-mail：kanagw\_juku@yahoo.co.jp



今現在あるまちの資源（歴史、自然、生活文化、家屋、庭園、人 etc.）を使い続け、伝え続けることを通して、そのまちに固有の時間が蓄積されたまちづくりに貢献することを目指しています。

ますます均質化する時代の流れの中にあつて、そのまちに固有の歴史が横溢するまちは、まちの差別化につながり、他のまちにない魅力あふれる時空を提供し、結果的にまちの活性化に繋がると考えています。

そのために、まちの宝となる資源を探し出し、必要に応じて清掃整備し、歴史を調べ・記録し・残す作業に努めると共に、まちの宝を「見る・聞く・触れる・学ぶ」様々な機会の提供に努め、さらに、未来の日本を背負う青少年に、時間を蓄積して何かを築き上げていく面白さと意義を具体的に体験できる場を提供し、身近なまち・文化を大切に思う心の育みに貢献したいと思っています。

現在、都筑PJ（横浜市）、鎌倉PJ、小田原板橋PJ、伊那PJ（長野県）の4プロジェクトが動いています。



### 邸園文化調査団

設立年月：2003年4月

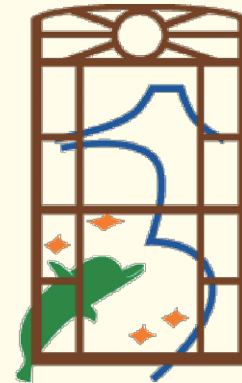
活動地域：湘南地域一帯

代表者：会長 菅 孝能

連絡先：事務局 045-341-0087（山手総合計画研究所内）

HP：<http://www.湘南.com/>

e-mail：info@sho-nan.org



湘南・相模湾地域では、各自治体の住民活動団体がそれぞれ歴史的景観、自然環境の保全活動を行っています。2003年1月にこれらの活動団体や個人、行政職員有志が相互に交流を深め、共通の課題について研究協議するために、「湘南邸宅文化ネットワーク協議会」を設立しました。その中で、更にも上記政策提案などを目的として、「邸園文化調査団」を2003年4月に結成しました。

湘南・相模湾地域にある「邸園（別荘等の歴史的建築物と庭園）」、及びこれらが立地する地域の良好な環境や景観を後世に継承するため、地域の人々と連携して、このテーマに関する調査・政策提案・情報発信などを行うことを目的として活動しています。

湘南邸園文化祭は、2008年からNPO等が自主的に運営していますが、当団体がその当初から、窓口としての事務局をしています。

## 17. 年間スケジュール

毎年、秋の湘南邸園文化祭開催に向けて、4月に企画運営者の募集を行っています。また、年間4回の連絡会を設け、湘南邸園文化祭の主催団体が集まり、準備や話し合いを行っています。そのうち、2回はガイドブック作成などの事前準備、あとの2回は開催後のアンケートによる事後評価や、来年度に向けての話し合いなどを行っています。



### 邸園を知るために

ここでは、邸園を知るための参考文献をいくつか紹介します。

#### ①邸園文化圏再生構想・湘南邸園文化祭について

・「特集 地域ネットによる景観づくりー湘南の邸園文化を守り育てる」『季刊 まちづくり 17 0801』学芸出版社、pp. 11 ~ 77、2007年12月

#### ②神奈川県歴史的建造物調査報告書

・『神奈川県近代洋風建築調査報告書』神奈川県教育庁社会教育部文化財保護課、1988年3月  
・『神奈川県の近代和風建築ー神奈川県近代和風建築調査報告書ー』神奈川県教育委員会、2000年3月

#### ③地域の別荘地・邸園について

・『大磯のすまい第一輯 宿・町屋・別荘建築編』大磯町教育委員会、1992年3月  
・島本千也『鎌倉別荘物語ー明治・大正期のリゾート都市ー』1993年7月  
・島本千也『海辺の憩い 湘南別荘物語』2000年11月  
・杉浦敬彦『葉山の別荘』用美社、2007年10月

## 18. 湘南邸園文化祭連絡協議会会則

### 第一章 総則

#### [名称]

第1条 この会は「湘南邸園文化祭連絡協議会」(以下「協議会」とする)と称する。

#### [目的]

第2条 協議会は、相模湾沿岸地域一帯に残る邸宅・庭園や歴史的建造物(以下「邸園等」という)を、地域の歴史・文化を育む県民共有の財産として次代へ継承するために、各地のNPO等が協働連携して、「湘南邸園文化」というテーマのもとで、邸園等を利活用した様々な文化的催しを湘南地域一帯で同時期に行う「湘南邸園文化祭」を開催することにより、邸園等の存在と価値を発信し保全の機運を高め、邸園等の保全活用の推進に資することを目的とする。

#### [活動]

第3条 協議会は、前条の目的を達成するため、次の活動を行う。

- (1) 湘南邸園文化祭の開催のための資金の確保
- (2) 湘南邸園文化祭における各企画の調整
- (3) 湘南邸園文化祭に関する広報
- (4) 湘南邸園文化祭の効果・課題の検証
- (5) その他目的達成に必要な活動

### 第二章 会員及び役員

#### [会員]

第4条 協議会の会員は、正会員及び準会員とする。

- (1) 正会員は協議会の趣旨に賛同して入会し、協議会の活動を推進する個人又は団体で、総会における議決権を有する。
- (2) 準会員は、協議会の趣旨に賛同し、活動に協力する個人又は団体であり、総会における議決権は有しない。

#### [入会]

第5条 協議会に入会を希望する者は、連絡会(第14条)での承認を得た上で入会することができる。

#### [退会]

第6条 退会を希望するものは、連絡会に申し出て退会することができる。

- 2 協議会の活動を妨げる行動をしたものは、連絡会の決定により退会させることができる。

#### [会費]

第7条 正会員は、会費を納入しなければならない。

- 2 金額については別に定める。

#### [会費等の不返還]

第8条 正会員が退会する際、既に納入した会費は一切返還しない。

#### [役員を選出]

第9条 総会において、正会員の中から次の役員を選出する。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 1名
- (3) 会計 1名
- (4) 監査 1名
- (5) 顧問 1名

- 2 役員の任期は1年とするが、再任を妨げない。

#### [役員役割]

第10条 会長は、協議会の事務を総理し、協議会を代表する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、これを代理する。
- 3 会計は、協議会の資産の管理を担う。
- 4 監査は、協議会の会計を監査する。
- 5 顧問は、連絡会に出席し、会長の諮問に応じる。

### 第三章 組織運営

#### [総会]

第11条 総会は、協議会の運営に関する次の事項を議決する。

- (1) 中期目標及び運営方針
  - (2) 前年度の事業報告および決算報告
  - (3) 当該年度の事業計画および予算
  - (4) 役員を選任
  - (5) 会則等の改廃
  - (6) その他運営に関する重要事項
- 2 総会は、正会員をもって構成し、会長が議長を務める。
  - 3 会長は、必要に応じて議事に関係あるものの出席を認め、その意見を聴取することが出来る。

#### [総会の開催]

第12条 通常総会は、年度毎に1回開催する。

- 2 臨時総会は、正会員が必要と認め、招集の請求をした場合に会長が召集し開催する。

#### [総会の定足数と議決]

第13条 総会は、正会員総数の2分の1を定足数とする。

- 2 議事は会長が進行し、出席者の過半数の同意を得て成立し、可否同数の場合は会長の決するところによる。

#### [連絡会]

第14条 連絡会は、正会員で構成され、湘南邸園文化祭の実施に関する諸事項及び会員の入退会に関する事項を協議する。

- 2 連絡会は、必要に応じて会長が招集する。
- 3 議事は会長が進行し、出席者の過半数の同意を得て成立し、可否同数の場合は会長の決するところによる。
- 4 会長は、必要に応じて議事に関係あるものの出席を認め、その意見を聴取することが出来る。
- 5 連絡会は、議事の内容を正会員及び準会員に公開する。

#### [事務局]

第15条 事務局は次の事務を担う。

- (1) 総会・連絡会等の準備
  - (2) その他、会の運営、事業の実施等に必要なこと
- 2 事務局は、邸園文化調査団 〒231-0041 横浜市中区吉田町10番地 都南ビル401(株式会社山手総合計画研究所内)に置く。

#### [附則]

この会則は、平成18年9月7日から施行する。

#### [附則]

この会則は、平成20年1月9日から施行する。

#### [附則]

この会則は、平成22年5月21日から施行する。

#### [附則]

この会則は、平成23年5月25日から施行する。



## 湘南邸園文化祭の開催をご支援くださるスポンサーを募集しています！

湘南地域には、下図に示す通り、邸園等が集積する地区が多数存在しています。湘南邸園文化祭においては、多数の邸園等を会場とした催しや、それらを巡るまち歩きツアー等を開催しておりますが、これらの他にもまだまだ多くの魅力的な邸園等が存在しており、滅失の危機に瀕しているものもございます。

湘南邸園文化祭連絡協議会は、湘南邸園文化祭を継続的に開催し、邸園等を保全活用して、新たな湘南文化を創造し発信して行くため、私たちの想いに賛同し、湘南邸園文化祭の開催を資金面で支援してくださるスポンサーを募集しております。

### ■湘南邸園文化祭やスポンサー募集に関するお問合せ先：

湘南邸園文化祭連絡協議会事務局 邸園文化調査団 [株式会社山手総合計画研究所内]

電話 | 045-341-0087

湘南邸園文化祭ブログ | <http://teien-festival.seesaa.net/>



邸園住宅地分布図

湘南邸園文化祭 ～6年間のあゆみ～

編集・発行 | 湘南邸園文化祭連絡協議会

2012年9月発行